

1 学期始業式

いよいよ1学期が始まりました。

最初に皆さんに『日本1のための「邑」プラン』についてお話しします。

これは、邑久中学校を日本1の誇りの持てる学校にするための「みんなが集う」プラン、「邑久中」のプラン、「y o u (あなた)」のプランです。

- 1 笑顔のあいさつができる学校
- 2 校歌が響く学校
- 3 夢を持ち努力する生徒のいる学校
- 4 自分を大切に他人を大切にできる生徒のいる学校
- 5 生徒主体の活動のできる学校

この新学期から、先生も生徒もこの5つの「邑」プランを意識して誇りの持てるそして「みんなから応援される」学校を作っていきましょう。

さて、今日は、「信頼される人」を目指し、前向きに頑張ろうというお話をしたいと思います。

ヨーロッパで知られている昔話をします。

ヨーロッパのある村で何十年も先生をしていた方が退職し、故郷に帰ることになりました。村人達は、大変お世話になった先生なので、何かお礼をしようと話し合いました。でも、この村は大変貧しい村だったので先生にお金をかけて贈り物をするような余裕がありませんでした。

そこで、村人達は、村の名産であるワインを各家庭から少しずつ持ち寄り、大きな樽に集めることにしました。多くの村人が少しずつですがワインを持ち寄り、すぐに樽はいっぱいになりました。

先生も大変喜んでくれて、故郷に帰りました。2、3日して先生は、みんなからいただいたワインを楽しみにして飲もうとグラスにつき1口飲みました。しかしそのワインを口にすると先生は、「期待と喜び」から「疑惑と驚き」に変わりました。

なんと、グラスの中身(樽の中身)は、どう味わっても「水」だったのです。

つまり、村人達は、「自分1人ぐらいなら、水を入れてもかまわないだろう」と考えたのです。でもそれが、大勢だったためにこのようなことになったのです。きっと何人かは、本当にワインを入れたに違いありません。もしこれが逆であったなら本当にワインの味がしたはずです。

新学期は、新たな出会いがあったり、新たな気持ちでスタートを切ったりできるチャンスです。自分を変えるチャンスでもあります。

その中で、ひとりぐらい歌を歌わなくてもとか、自分くらい校則を破ってもとか、自分くらい手を抜いてもと思うことがあるかもしれません。

でも、邑久中学校の466名ひとりひとりが邑久中学校の顔です。みんなが「信頼される人」を目指し、1つになって頑張れば、邑久中学校のワインは「水」ではなく、たくさんの味が凝縮された、どこにも負けない自慢のワインになるはずです。人任せにするのではなく、自分たちの手で誇りの持てる邑久中学校にしていくそんな新学期のスタートにしていきましょう。